

**林野庁補助事業
ウッドチャレンジ 2015
屋外用木製家具/木質外構・外装材提案会
募集要項**

部門 1:屋外用木製家具提案

- カテゴリー1：公園・オープンカフェ等の
ベンチ・椅子・その他屋外家具
- カテゴリー2：駅/バス停の椅子
- カテゴリー3：スポーツ施設の観戦用の椅子

部門 2:木質外構・外装材提案

平成 27 年 7 月 10 日

公益社団法人 国土緑化推進機構
株式会社 日建設計

1 提案会の概要

1.1 提案会の名称

提案会の名称は、屋外用木製家具／木質外構・外装材提案会（以下「本提案会」という。）とする。

1.2 募集部門

本提案会は、以下の2つの部門で構成する。

部門1:屋外用木製家具提案

部門1は以下のカテゴリーに分類します。

カテゴリー1: 公園/オープンカフェ等のベンチ・椅子・その他屋外家具

カテゴリー2: 駅/バス停の椅子

カテゴリー3: スポーツ施設の観戦用の椅子

部門2:木質外構・外装材提案

1.3 趣旨

近年、都市部における木製家具を配置したオープンカフェが増加しつつあることや、家庭におけるガーデニング志向の高まりを背景に、屋外用木製品の需要が高まっています。

また2020年に日本で開催される東京オリンピック・パラリンピックを見据え、世界からの来訪者を日本全国から集められた木材で作られた木製品でおもてなししようとする気運が高まっています。

このため、都心部の公共建築物、大型商業施設及びスポーツ関係施設における木材利用についての関心を高めるとともに、日本各地で取り組まれている地域材を利用した屋外用の木製家具、木質外構・外装材についての新たな製品開発と地域の活性化に資することを目的として、林野庁補助事業により本提案会を開催します。

※本事業は、林野庁補助事業「平成26年度木材需要拡大緊急対策事業のうち木造住宅等需要拡大支援事業のうち木造住宅等地域材利用拡大事業」により実施するものです。

1.4 主催

公益社団法人 国土緑化推進機構
株式会社 日建設計

1.5 協力

一般社団法人 日本家具産業振興会、一般社団法人 日本オフィス家具協会
一般社団法人 全国木材組合連合会、日本木材防腐工業組合
特定非営利活動法人 活木活木森ネットワーク

2 募集内容

2.1 概要

2.1.1 部門1:屋外用木製家具提案

屋外用家具については、金属や樹脂製の製品が多く用いられてきたところですが、近年における木材防腐等の技術の進展を踏まえ、耐久性や耐候性を確保しつつ、木の持つぬくもりを生かした屋外用木製家具を普及させたいと考えています。

本提案では、屋外で木製家具を使用する具体的な状況をイメージしていただき、その状況に相応しい、魅力的な屋外用木製家具の技術及びデザイン提案を求めます。

※具体的な使用例はカテゴリ1～3より選定のうえ、その具体的な使用シーンを含め提案してください。

2.1.2 部門 2: 木質外構・外装材提案

多数の集客が期待されるスポーツ施設や大型商業施設等における屋外観覧施設や屋外休憩施設、建物の外装において、耐久性・耐候性、安全性を実現したうえで、木材の持つ心地よさ、温かみを持った木質外構・外装材の技術及び意匠性提案を求めます。

2.2 提案課題(必須条件)

2.2.1 部門 1: 屋外用木製家具提案

カテゴリ1～3から屋外用木製家具を選んだうえで、実際その家具を屋外で使用するシーンを設定いただき、そのシーンに最適な木製家具について技術的提案並びにデザイン提案を行ってください。

本提案における家具に使用する「木材」は以下の通りとします。

1. 日本国内の地域で生産された木材(以下「地域材」という。)を含むこととします。
2. 天然の木の素材感(木目や色調等)を出すことが出来る無垢材、合板、集成材等とします。

なお、椅子の背・座、テーブルの天板等家具を構成する主要部分を除き、強度確保のための補強等を目的として、木材以外の材料(金属その他加工材料)を利用することは差し支えありません。(例: 下地・取付部など。)

(1) 技術提案:

地域材を活用し、以下に掲げる技術的条件を満足する機能を実現する具体的方策

<p>耐久性・耐候性</p>	<p>経年劣化による主要構造部の破損がないこと。</p> <p>耐久性: JAS規格の保存処理性能区分K3相当以上あるいは優良木質建材等認証の品質性能評価基準-屋外製品部材(B-3)保存処理性能AQ2種相当以上の耐久処理が望ましい(※)</p> <p>耐候性: 優良木質建材等認証の品質性能評価基準-耐候性塗装木質建材(N-2)耐候型2種相当以上の耐候性が期待できるものが望ましい(※)</p> <p>※必ずしもJASあるいはAQの認証を受けていなくても良い。</p> <p>(注1)「優良木質建材等認証(AQ)は、新しい木質建材等の品質性能等について客観的な評価を行うことで、消費者に安全性及び居住性に優れた製品を提供することを目的に、公益財団法人日本住宅・木材技術センターが実施している認証制度です。」</p>
----------------	---

メンテナンス性	<ul style="list-style-type: none"> ・雨による汚れが容易に除去できること ・背及び座が容易に交換できること ・長時間の利用において居心地が良いこと ・メンテナンスの容易さに加え、必要な場合には使用期間を延長させるための具体的な新規メンテナンス提案についても記述すること
強度	JIS 規格に倣う 使用状況に対して十分な強度を有していること
使用可能期間	屋外使用8年以上を目標とする
ホルムアルデヒド放散量	F☆☆☆☆ (居室での使用も想定する場合)
生産性	量産が可能な構造・仕様であること

(2) デザイン提案:

1. 具体的なイメージ: 屋外用木製家具の具体的な使用シーン設定がされていること
 例) 休日の日中公園で家族がお弁当を食べているベンチ&テーブル
 朝の通勤時間帯のバス停でバスを待つ人が座っている椅子
 スポーツ施設で熱心なサポーターが応援している観戦席
2. 意匠性(審美性): 使用シーンにあった意匠性・美しさを有していること

(3) その他参考項目:(評価には関係ありません。)

1. 月間制作可能数
2. コスト:既製品として販売する場合の想定価格
3. 制作時の想定樹種・木材の太さ(樹齢)について(地域材の使用割合の記入を含む。)
4. その他 設定したシーンに相応しい家具としてのアピール点、他との差別化、新素材・新技術の採用等工夫されていること等あればその内容について記載

2.2.2 部門 2: 木質外構・外装材提案

地域材を活用した外構材または外装材料としての優れた技術的内容並びに意匠性について施工事例(例:外壁のルーバー、テラスのデッキ、カフェのフェンス等)と併せて提案してください。

※既に既製品として市販されている材料でもさしつかえありません。

本提案における木質外構・外装材に使用する「木材」は以下の通りとします。

1. 日本国内の地域で生産された木材(以下「地域材」という。)を含むこととします。
2. 無垢材、合板、集成材のほか木質複合材も対象とします。
ただし、木質複合材の木質の含有割合は 50%以上とします。

なお、強度確保のための補強等を目的として、木材以外の材料(金属その他加工材料)を利用することはさしつかえありません。(例: 下地・取付部等)

- (1) 技術提案: 外構材または外装材として必要な耐久性、耐候性について卓越している技術・性能内容

耐久性・耐候性	<p>経年劣化による主要構造部の破損がないこと。</p> <p>耐久性: JAS 規格の保存処理性能区分 K3 相当以上あるいは優良木質建材等認証の品質性能評価基準-屋外製品部材 (B-3) 保存処理性能 AQ2 種相当以上の耐久化処理が望ましい(※)</p> <p>耐候性: 優良木質建材等認証の品質性能評価基準-耐候性塗装木質建材 (N-2) 耐候型 2 種相当以上の耐候性が期待できるものが望ましい(※)</p> <p>※必ずしも JAS あるいは AQ の認証を受けていなくても良い。但し、同等以上を示す資料を添付のこと</p> <p>(注)「優良木質建材等認証(AQ)は、新しい木質建材等の品質性能等について客観的な評価を行うことで、消費者に安全性及び居住性に優れた製品を提供することを目的に、公益財団法人日本住宅・木材技術センターが実施している認証制度です。」</p>
---------	--

- (2) 意匠性提案: サンプル並びに具体的な使用イメージ(施工事例)を元に外構材または外装材としての質感、色調、加工性についてアピール

- (3) その他参考項目:(評価には関係ありません。)

1. 月間制作可能数
2. コスト:既製品として販売する場合の想定価格(m²単価)
3. 使用されている樹種・木材の太さ(樹齢)について(地域材の使用割合の記入を含む。)
4. その他 アピール点等あればその内容について記載

2.3 提出先

屋外用木製家具・木質外構・外装材提案会事務局(以下「事務局」と略します。)

〒110-0005 東京都台東区上野 5-3-4-4F

※郵送の際、以下いずれの部門、カテゴリーでの応募か封筒に明記のこと。

〔部門 1: 屋外用木製家具提案〕

カテゴリー1: 公園・オープンカフェ等のベンチ・椅子・その他屋外家具

カテゴリー2: 駅／バス停の椅子

カテゴリー3: スポーツ施設の観戦用の椅子

〔部門 2: 木質外構・外装材提案〕

3 応募方法

3.1 応募資格

家具・木製外構・外装材の制作または設計の経験を有する者、または国内での制作・販売経験がある企業・団体とします。

※ 日本語で対応できる態勢を整えている者とします。

※ 複数名(個人または法人等)によるグループとして応募することも可能です。その場合は、代表者を1名定め、その他を共同制作者として下さい。

※ 複数応募する場合は、提案ごとに応募ください。

※ 年齢、国籍、資格は問いません。

3.2 応募手続

(1) 事前登録について

- ・ 本提案会に参加する場合は、必ず平成 27 年 8 月 10 日(月)17 時までに本提案会公式ホームページから事前登録してください。
- ・ 登録完了後、自動的に事務局のメールアドレスから【登録番号】をお伝えする確認メールが届きます。応募用紙は公式ホームページからダウンロードしてください。登録後の登録内容の変更は認めません。

(2) 提案書の提出について

- ・ 提案書は平成 27 年 8 月 31 日(月)17 時まで(必着)に本提案会事務局宛に提出してください。
- ・ 提出方法は郵送・宅配便に限ります。直接搬入・バイク便・FAX・メール等は認めません。
- ・ 提出後は一切の修正・加筆・変更を認めません。

4 注意事項

4.1 提案書に関する注意事項

- ・ 提案書の内容(作品)は特許等、既存の権利を犯すものでないこと。
- ・ 提案書は返却しませんのでご了承ください。
- ・ 本提案会の事前登録並びに参加は無料です。ただし、提案書類の制作費その他本提案会の応募に係る一切の費用は応募者側の負担とします。
- ・ 天災などの不可抗力による事故によって提案書が破損した場合は、主催者はその責任を負いかねます。また、事故などにより提案書の損傷が著しく、審査に耐えない場合には、提案書の再提出を求めることがあります。

4.2 提案書の無効

次に掲げるいずれかに該当することを審査委員会が判断した場合は無効とし、審査の対象から

除外します。

- (1) 事前登録を行っていない場合
- (2) 事前登録された者以外の者が作品を制作した場合
- (3) 事前登録の内容に虚偽が認められる場合
- (4) 提出期限までに提案書が提出されなかった場合
- (5) 提案内容が本募集要項で定める条件・仕様等に適合しない場合
- (6) 提案内容が第三者の権利を侵害している場合
- (7) 応募者又は応募者の属する団体が、次に掲げるいずれかに該当する場合。
 - ・ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成三年法律第七十七号)第2条第2号に規定する暴力団、同条第6号に規定する暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等その他暴力、威力、詐欺的手法を駆使して経済的利益を追求する集団若しくは個人、又はこれらに準じる者(以下、総称して「反社会的勢力」という。)であること。
 - ・ 反社会的勢力から、直接・間接を問わず、かつ、名目の如何を問わず、資本・資金を導入され、若しくは資本・資金関係の構築を行われ、又は経営に実質的に関与されること。
 - ・ 反社会的勢力に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的若しくは積極的に反社会的勢力の維持、運営に協力し、又は関与すること。
 - ・ 暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動をし、若しくは暴力を用いる行為、風説を流布し、偽計を用い若しくは威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為その他これらに準ずる行為を行うこと。
 - ・ 上記のほか、反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること。
- (8) その他、本提案会の趣旨に沿わないと審査委員会が認めた場合

4.3 その他

- (1) 提案書の内容に関する質疑はできません。
- (2) 規定以外の事項に関しては応募者の自由裁量とします。
- (3) 本募集要項の内容は予告なく変更する場合があります。変更する場合は、本提案会公式ホームページに掲載し、告知いたします。

5 提案書に係る権利の取扱い

応募者(共同制作者を含みます)は、次の事項に同意のうえ提案書を提出するものとします。また、応募者が提案書を提出した場合には、応募者は以下の事項に同意したものとみなされます。

- (1) 提案書に係る著作権は提案者が保持するものとします。
- (2) 入選提案の発表及び展示に関する権利に関しては、本提案会主催者側も有するものとします。
- (3) 全ての入選提案はホームページで提案内容について掲載致します。なお、掲載内容については入選者に事前に連絡のうえ提案書とは別に作成していただきます。

6. 審査

6.1 概要

- ・ 学識経験者による審査委員会を設置し審査を行います。

6.2 審査方法

- ・〔部門1:屋外用木製家具〕
書類選考により、一定の基準を満たしたものを選考します。
- ・〔部門2:木質外構・外装材〕
書類並びに提出されたサンプルにより、一定の基準を満たしたものを選考します。
- ・審査入選者は、平成27年9月下旬頃、本提案会公式ホームページ上での発表を予定しております。

6.3 審査委員会委員

今村 祐嗣	(京都大学名誉教授)
木口 実	(森林総合研究所 研究コーディネータ)
腰原 幹雄	(東京大学生産技術研究所教授)
橋田 規子	(芝浦工業大学教授)
日比野 克彦	(東京藝術大学教授)

※五十音順

6.4 審査項目

主に以下の評価項目について審査を行います。

部門1:屋外用木製家具提案

(1) 技術提案

評価項目	評価内容
耐久性、耐候性	<ul style="list-style-type: none"> ・耐久性、耐候性について具体的な提案がなされているか ・既に使用されている技術の活用等が具体的に示されているか
メンテナンス性	<ul style="list-style-type: none"> ・防汚性、清掃性等、維持管理が考慮されているか ・使い勝手を向上させる工夫がなされているか ・部品交換の容易性 ・新規メンテナンス提案の場合は、使用期間の延長効果が確実に見込まれる実現可能なものか
強度	<ul style="list-style-type: none"> ・使用シーンに合った強度を有しているか
生産性	<ul style="list-style-type: none"> ・商品化を想定し、量産可能な仕様となっているか

(2) デザイン提案

評価項目	評価内容
使用状況の具体的なイメージ	・現実的なシーンがイメージされ、屋外家具の具体的な使用状況が提示されているか
意匠性(審美性)	・イメージが美しく表現されているか。イメージされた周辺状況と合っているか ・新規性があるか ・独創性があるか

(3) その他参考項目(評価項目ではなく参考項目)

参考項目	内容
生産可能数	月間生産可能数(家具製作が可能な会社のみ)
コスト	販売する場合の想定価格 (既製品として製造・販売が可能な会社のみ提示)
原材料の樹種、木材の太さ(樹齢)	利用する地域材について使用割合を含む内容について、参考までにお聞かせください。
アピールポイント	設定したシーンに最も相応しいと思う点 アイデアの独創性、従来製品との違い、素材や技術についての新規性等

部門 2: 木質外構・外装材提案

(1) 技術提案

評価項目	評価内容
耐久性、耐候性	・耐久性、耐候性を確保する処理を行っているか ・耐久性: 優良木質建材等認証の品質性能評価基準-屋外製品部材(B-3)保存処理性能 AQ2 種以上(JAS 規格 K3 相当)であること。※耐久性・耐候性の性能を評価した資料を添付のこと。 ・耐候性: 優良木質建材等認証の品質性能評価基準-耐候性塗装木質建材(N-2)耐候型 2 種相当であること ・耐久性、耐候性を確保する技術の活用等が具体的に示されているか ・長期の使用実績があり、経時変化の確認がなされているか
メンテナンス性	・防汚性、清掃性を有しているか ・維持、管理は容易か
強度	・使用場所に応じた強度を有しているか

(2) サンプル並びに施工事例

評価項目	評価内容
意匠性	・質感、色調、加工性についてのアピールポイント ・施工事例を元に現実的使用シーンがイメージされ、具体的な使用状況が提示されているか

(3) その他参考項目(評価項目ではなく参考項目)

参考項目	内容
生産性	月間生産可能数
コスト	現在の販売価格、未販売品については想定価格
原材料の樹種、木材の太さ(樹齢)	利用する地域材について使用割合を含む内容について、参考までにお聞かせください。
アピールポイント	アイデアの独創性、従来製品との違い 素材や技術についての新規性等

6.5 選考日程

- ・ 事前登録受付期間： 平成 27 年 7 月 20 日(月)から平成 27 年 8 月 10 日(月)17 時まで
- ・ 提案書提出期限： 平成 27 年 8 月 31 日(月)17 時まで(必着)
- ・ 審査結果の発表： 入選者は平成 27 年 9 月下旬頃に本提案会公式ホームページ上で発表予定

※ 公式ホームページ上での入選者の提案内容の公開については入選者に別途ご連絡致します。

※ その他の具体的な公表の場については現時点検討中です。

7. その他(試作品作成依頼について)

部門1: 屋外用木製家具については、入選者全員に対して、試作品(モックアップ)の制作・提出のご意向をお伺いします。

試作品を提出して頂いた場合には、本提案会とは別に、審査委員に評価・助言をしていただきその結果を公表します。

また広く一般の方々に見て頂く機会を設けることも検討しております。その詳細については、審査結果の公表と併せて入選者に対して個別にご連絡いたします。

8. 個人情報の取扱い

本提案会実施にかかわる個人情報を下記の取扱いにより管理します。

(1) 利用目的

応募者(共同制作者を含む)の氏名、年齢、所属団体名、勤務先住所、自宅住所、E-mail アドレスなどの個人情報は、本提案会実施上の連絡や資料等の発送など事務手続きのみに利用します。ただし、入選者におきましては、プレスリリースなどの方法により、作品とともに応募用紙に記載された氏名、所属、勤務先等を公表することがあります。

(2) 第三者への提供

法令に基づき開示が義務付けられる場合、個人情報を提供した応募者の同意がある場合、その他これに準ずる正当な理由がある場合を除き、個人情報を目的外に利用し、又は第三者に提供することはありません。

主催者プライバシーポリシー

<http://www.green.or.jp/privacy.php>

<http://www.nikken.co.jp/ja/policy.html>

事務局運営委託会社プライバシーポリシー

<http://www.japandesign.ne.jp/privacy.html>

【著作権について】

本ホームページの内容について、私的使用又は引用等著作権法上認められた行為を除き、主催者に無断で転載、複製、出版、放送、上映等を行うことはできません。

9. 応募者への提供資料

本募集要項 一式

※ 提供資料は、本提案会公式ホームページからダウンロードしてください。

10. 本提案会の問い合わせ先

本提案会公式ホームページよりお問い合わせください

<http://compe.japandesign.ne.jp/mokuzai/>

e-mail:mokuzai@japandesign.ne.jp

受付時間:平日 9時~17時

※課題に関する質疑は出来ません

※お問合せをいただいた場合、原則として3営業日以内を目安にご回答します。3営業日以内に何らかの回答が無い場合はお手数ですが再度お送りください。

※お問い合わせで取得した個人情報は、お問い合わせへの回答のみに使用し、法令の規定に基づく場合を除き、第三者へ提供いたしません。

11. 提出物の詳細

11.1 提出物の体裁

部門 1: 屋外用木製家具提案

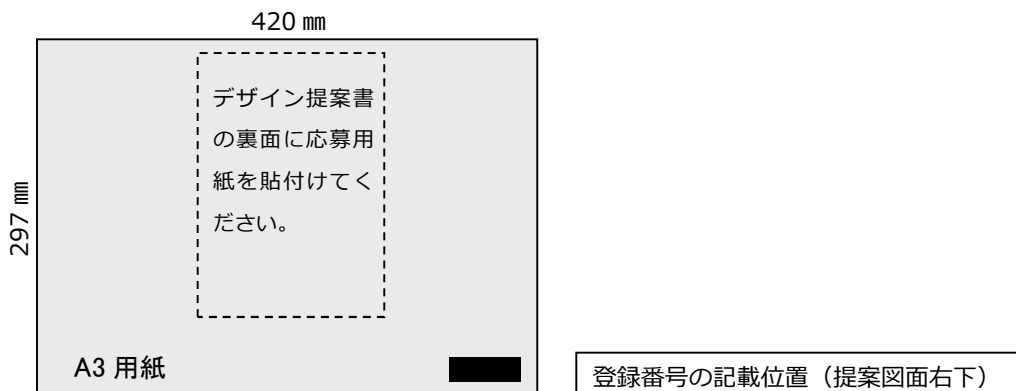
(1) 以下の仕様に従って作品を制作してください。

項目	仕様 (用紙及び部数)	留意事項
(1) 技術提案書	用紙: A4サイズ (210mm×297mm) 片面、縦使用 部数: 10部	<ul style="list-style-type: none"> 技術提案内容が確認できる仕様書
(2) デザイン提案書	用紙: A3サイズ (420 mm×297 mm) 片面、横使用 部数: 10部提出	<ul style="list-style-type: none"> 左記の仕様に従い用紙4枚の中で「デザイン」を提案 表現の方法は原則として自由とします。ただし、立体(突起物や凸凹)、額装・パネル化は不可とします。 指定枚数内であれば、適宜、平面図、展開図、模型写真、パース、スケッチ、イラストなどを挿入して構いません。 図及びイラスト以外に使用する本提案のコンセプト・特徴・独創性等の説明文の文字の最小サイズは10.5ポイント(高さ3.7mm)とします。 次頁に記載の所定の位置に登録番号を記載してください。 応募者が特定できる記述(団体名、記号等)を記載しないでください。 用紙はコピー用普通紙とします。
(3) その他参考項目	用紙: A4サイズ (210mm×297mm) 片面、縦使用 部数: 10部	<ul style="list-style-type: none"> 参考資料として、提示が可能な場合提出ください。
(4) デジタルデータ	CD-R 1枚 (電子データ)	<ul style="list-style-type: none"> 上記(1)(2)(3)の全ての内容をPDFデータにて提出 別途、事前登録時の確認メールにて送付の指定フォーマットより必要事項(20問程度)を締切までにご投稿ください。 ※ 郵送のみのご応募で、指定フォーマットからの投稿が無い場合は失格扱いとなりますので、ご注意ください ※ 指定のフォーマットから投稿頂く画像形式はjpgとなります
(5) 応募用紙	用紙: A4サイズ (210mm×297mm) 部数: 1枚	<ul style="list-style-type: none"> 公式ホームページよりダウンロードのうえ、必要事項を記入し、(2)デザイン提案書の裏面に貼付のうえ提出してください。

※ 下記の要領で所定の位置に登録番号を記載し、提案書(裏面に貼付ける応募用紙は除く)には応募者が特定できる記述(団体名、記号等)を記載しないでください。

(2) デザイン提案書について

- ・ デザイン提案書の表面右下に、30ポイント(高さ10mm)以上の文字の大きさと登録番号を記載すること
- ・ 裏面には必要事項を記入した応募用紙を必ず貼付けること。



部門 2: 木質外構・外装材提案

(1) 以下の仕様に従って作品を制作してください。

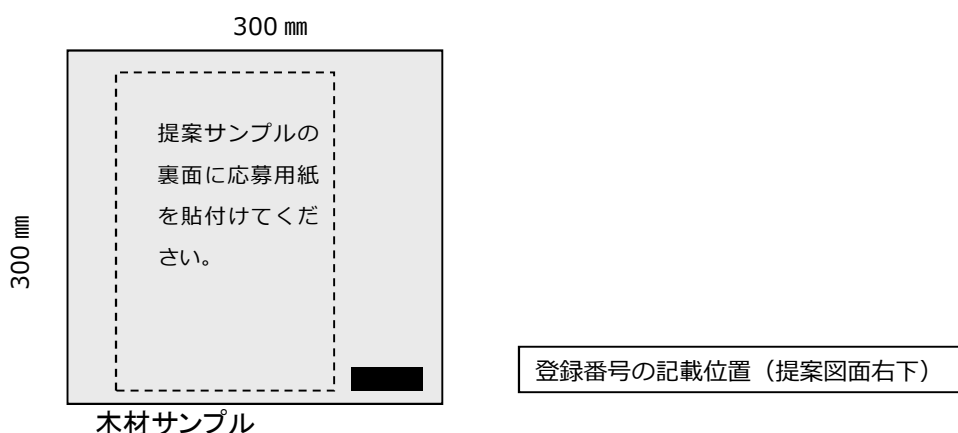
項目	仕様 (用紙及び部数)	留意事項
(1) 技術提案書	用紙: A4サイズ (210mm×297mm) 片面、縦使用 部数:10部	・ 技術提案内容が確認できる仕様書 (耐久性・耐候性の性能を評価した資料含む)
(2) 提案サンプル	実物サンプル 300mm×300mm 厚さ50mm以下 2セット	・ 製品の特長を表していること
(3) 施工事例	用紙: A4サイズ (210mm×297mm) 片面、縦使用 部数:10部	・ 推奨する外構・外装材を使ったイメージ写真等
(4) その他参考項目	用紙: A4サイズ (210mm×297mm) 片面、縦使用 部数:10部	・ 参考資料として、提示が可能な場合提出してください。
(5) デジタルデータ	CD-R 1枚 (電子データ)	・ 上記(1)(2)(3)(4)の全ての内容をPDFデータにて提出してください。 ・ 別途、事前登録時の確認メールにて送付の指定フォーマットより必要事項(20問程度)を締切

		<p>までにご投稿ください。</p> <p>※ 郵送のみのご応募で、指定フォーマットからの投稿が無い場合は失格扱いとなりますので、ご注意ください</p> <p>※ 指定のフォーマットから投稿頂く画像形式はjpgとなります</p>
(6) 応募用紙	<p>用紙: A4サイズ (210mm×297mm) 部数: 1枚</p>	<p>・ 公式ホームページよりダウンロードのうえ、必要事項を記入し、提案書表紙の裏面に貼付して提出してください。</p>

※ 下記の要領で所定の位置に登録番号を記載し、提案書(裏面に貼付ける応募用紙は除く)には応募者が特定できる記述(団体名、記号等)を記載しないでください。

(2) 提案サンプルについて

- ・ 提案サンプルの表面右下に、30ポイント(高さ10mm)以上の文字の大きさに登録番号を記載すること
- ・ 裏面には必要事項を記入した応募用紙を必ず貼付けること。



以上